入　札　公　告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成27年6月22日

国立研究開発法人水産総合研究センター

水産工学研究所長　前野　幸男

◎調達機関番号　540　◎所在地番号　08

1　調達内容

（1）　品目分類番号　16

（2）　購入等件名及び数量　光ファイバージャイロ　一式

（3）　調達案件の仕様等　仕様書による。

（4）　納入期限　平成27年12月25日

（5）　納入場所　国立研究開発法人水産総合研究センター水産工学研究所

（6）　入札方法　落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときはその端数を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、

入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2　競争参加資格

（1）　国立研究開発法人水産総合研究センター契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。

（2）　平成25・26・27年度国立研究開発法人水産総合研究センター競争参加資格又は全省庁統一資格の「物品の販売契約」の業種「精密機器類」で、「Ａ」、「Ｂ」、「Ｃ」又は「Ｄ」いずれかの等級に格付けされている者であること。

（3）　国立研究開発法人水産総合研究センター理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。

ただし、全省庁統一資格に格付けされてい

る者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。

3　入札書の提出場所等

（1）　入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先

〒314-0408　茨城県神栖市波崎7620－7

国立研究開発法人水産総合研究センター水産工学研究所業務推進部業務管理課用度係

増田　彰人　電話 0479-44-5932

FAX0479-44-1875

（2）　入札説明書の交付方法　競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。

①　直接交付

上記3(1)の交付場所にて交付する。

②　宅配便着払いによる交付

任意書式に「光ファイバージャイロ入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、

担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記3(1)あてＦＡＸ送信すること。

③　メールによる交付

任意書式に「光ファイバージャイロ入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記3(1)あてＦＡＸ送信すること。

(3)　入札説明会の日時及び方法　仕様書等に関し質疑がある場合には、平成27年7月3日までに上記3(1)あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はＦＡＸにて質疑を行うこと。当日までの質疑を取りまとめ、回答は入札説明書受領者全員に対して行うとともに当センターのホームページにて公表することにより入札説明会に代える。なお、当該日以降に質疑が発生した場合にも随時受け付け、同様に対応する。

(5)　入札書の受領期限　平成27年8月17日17時（ただし、郵便による入札の場合は、書留郵便によることとし、必着のこと。）

（６）　開札の日時及び場所　平成２７年８月２０日１１時　茨城県神栖市波崎７６２０－７　国立研究開発法人水産総合研究センター水産工学研究所　研究本館１階会議室

４　その他

（１）　契約手続きにおいて使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨。

（２）　入札保証金及び契約保証金　免除。

（３）　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、競争参加資格確認書類に虚偽の記載をした者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

（４）　契約書作成の要否　要。

（５）　落札者の決定方法　本公告に示した物品を納入できると国立研究開発法人水産総合研究センター水産工学研究所長が判断した入札者であって、予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

（６）　手続きにおける交渉の有無　無。

（７）　競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産総合研究センターの資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。

（８）　詳細は入札説明書による。

５　契約に係る情報の公表　「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成２２年１２月７日閣議決定）に基づき実施する。詳細は入札説明書による。

６　公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について　詳細は入札説明書による。

７　Ｓｕｍｍａｒｙ

（１）　Ｏｆｆｉｃｉａｌ ｉｎ ｃｈａｒｇｅ ｏｆ ｄｉｓｂｕｒｓｅｍｅｎｔ ｏｆ ｔｈｅ ｐｒｏｃｕｒｉｎｇ ｅｎｔｉｔｙ：Ｙｕｋｉｏ Ｍａｅｎｏ，Ｄｉｒｅｃｔｏｒ Ｇｅｎｅｒａｌ，Ｎａｔｉｏｎａｌ Ｒｅｓｅａｒｃｈ Ｉｎｓｔｉｔｕｔｅ ｏｆ Ｆｉｓｈｅｒｉｅｓ Ｅｎｇｉｎｅｅｒｉｎｇ，Ｆｉｓｈｅｒｉｅｓ Ｒｅｓｅａｒｃｈ Ａｇｅｎｃｙ

（２）　Ｃｌａｓｓｉｆｉｃａｔｉｏｎ ｏｆ ｔｈｅ ｐｒｏｄｕｃｔｓ ｔｏ ｂｅ ｐｒｏｃｕｒｅｄ：１６

(3) Nature and quantity of the products to be purchased: Optical fiber gyroscope 1Set

(4) Delivery period: 25 December 2015

(5) Delivery place: National Research Institute of Fisheries Engineering, Fisheries Research Agency

(6) Qualification for participating in the tendering procedures: Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall:

① Not come under Article 12-1 and 13 of the regulation concerning the contract for Fisheries Research Agency,

② Have Grade A, B, C or D "Sales" in terms of the qualification for participating in tenders by Fisheries Research Agency or Single qualification for every ministry and agency in the fiscal years 2013, 2014 and 2015.

(7) Time limit for tender: 17:00, 17 August

2015

(8) Contact point for the notice: Akito Masuda, Purchasing Subsection Staff, Project Management Division, National Research Institute of Fisheries Engineering, Fisheries Research Agency, 7620-7, Hasaki, Kamisu-City, Ibaraki, 314-0408, Japan. TEL 0479-44-5932

光ファイバージャイロ

調　達　仕　様　書

国立研究開発法人水産総合研究センター
水産工学研究所

第１章　　総　則

１．目的及び用途

この仕様書は、国立研究開発法人水産総合研究センターが調達する、光ファイバージャイロ（以下、「本装置」という。）について規定する。

本装置は、当所海洋工学総合実験棟において５隻のロボット漁船の模型船にそれぞれ１台ずつ搭載し、模型船の前後揺、左右揺、船首揺及び上下加速度、前後加速度、左右加速度を計測し、船内に搭載された制御装置に取得データをリアルタイムに RS-232C ケーブルにより送信することを目的とする。

２．調達数量

５台

３．納入場所

茨城県神栖市波崎７６２０－７

国立研究開発法人水産総合研究センター　水産工学研究所

４．検査

本装置は、国立研究開発法人水産総合研究センター水産工学研究所の検査職員による検査に合格しなければならない。

５．その他

（１）本装置の搬入設置、据付調整及び操作説明等に必要な経費は、受注者側で負担すること。

（２）受注者は、平成２７年１２月２５日までに納入を完了すること。

（３）受注者は、本装置の据付調整時に操作に従事する職員に対し十分な取扱説明を行うこと。

（４）受注者は、本装置構成機器について和文で示した取扱説明書を納入時に５部提出すること。

（５）導入後１年間は無償で保守及び故障修理を行い、性能不良等修理調整が必要になった場合は、迅速に対応すること。

（６）据付調整、作動確認、検査において受注者の責任による不具合などが発生した時は修理または代品を納入すること。

（７）本装置の操作方法や維持管理に関する詳細な和文説明書をＣＤで提供すること。

第２章　　構　成

１．本装置の概要

本装置は、当所海洋工学総合実験棟において５隻のロボット漁船の模型船にそれぞれ一台ずつ搭載する。本装置は模型船の前後揺、左右揺、船首揺及び上下加速度、前後加速度、左右加速度を計測し、船内に搭載された制御装置に取得データをリアルタイムに RS-232C ケーブルにより送信することが出来る装置である。

２．本装置の構成および数量

光ファイバージャイロ	５台
【１台あたりの構成】	
・本体	１台
・電源ケーブル（３ m）	１本
・通信ケーブル（３ m）	１本

第３章　　本装置の仕様

１　光ファイバージャイロ

1-1 DC9～18Ｖで駆動すること。

1-2 出力がRS-232Cであること。

1-3 検出範囲がピッチ、ロール±60度以上、ヨー±180度であること。

1-4 精度がロール、ピッチ、共に0.5度以下であり、ヨーのドリフトが10度/時以下であること。

1-5 角速度検出範囲が±90度/秒以上であること。

1-6 加速度検出範囲が±５Ｇ（49m/ｓ^2）以上であること。

1-7 出力が１秒に20回(20Hz)以上であること。

1-8 サイズが160×160×120㎜以下であること。

1-9 重量が1.5kg以下であること。

1-10 磁力の影響を受けない仕様であること。